

出国年月日 / Date of Departure	2023 年 10 月 01 日 (YYYY /MM/ DD)	
経路 (往路) / Route (Outward)	成田→フレデリック・ショパン→ハンブルク	
現地での出迎え Pick-up Service	☒ 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff ・ その他/Others) ☐ 無/No	
到着後オリエンテーションの有 無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	☒ 有/Yes ☐ 無/No	有の場合 期間/Period : 二・三時間ほど (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation 保険、銀行口座、ビザ、履修登録などについて
帰国年月日 / Date of Return	2024 年 03 月 20 日 (YYYY /MM/ DD)	
経路 (復路) / Route (Return)	ハンブルク→ミュンヘン→スワンナプーム→関西国際	

3. 留学費用について / Expenses (1€=150 円で換算)

文 明 書 額 / Expenses	総額 Total Amount	1,270,500	円/yen
	内訳 Details		
	渡航費 (往復) / Flight Ticket (Round Trip)	220,000	円/yen
	ビザ申請手数料/ Visa Application Charge	11,000	円/yen
	予防接種費用 / Immunization Charge	0	円/yen
	保険料 / Travel Insurance	広島大学指定 : 64,500 現地保険 : 18,000×6ヵ月 =108,000 合計 : 172,500	円/yen
	教材費 (授業料以外の学費) / Learning Material (Extra Tuition Fee)	10,000	円/yen
	宿舍費 (住居費) / Accommodation Fee	58,000×6ヵ月 =348,000	円/yen
	光熱費 / Utility Cost	0	円/yen
	食費 / Meal Cost	150,000	円/yen
	通信費 (インターネット・携帯) / Internet, Phone	1,500×6ヵ月 =9,000	円/yen
	交通費 (宿舍～大学間) / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)	0	円/yen
	交際費 / Social Expenses	50,000	円/yen
	その他 / Others (旅行費)	300,000	円/yen 円/yen 円/yen

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について (カリキュラム, プログラム, 履修した科目, 時間数, 履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	1. 外国語センターが開講するドイツ語の授業 自身の言語レベルに合わせて書き、読み、プレゼンなど様々な分野に特化した授業を受講できます。 2. サポーターとしての授業参加 日本語学科の日本語の授業にサポーターとして参加できます。
単位互換希望の有無 / Credit Transfer	☐ 有/Yes ☒ 無/No

from Host to Home University	
授業・勉強についてのアドバイス（留学前の履修、留学中、単位取得等）/ Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	留学前には英語だけではなくドイツ語も学習しておくと思留学生活を最大限に楽しむことができると思います。留学中とはとにかくドイツ語話すことに集中しました。その結果、自身の勉強スタイルに合わない講義中心のドイツ語の授業の成績を収めることはできなかったが、外国語を話すことへの抵抗感を払拭することができたので満足しています。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など）/ Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	何か疑問点があれば積極的に挙手をし、質問をしている姿勢が印象的でした

5. 生活等について / Lifestyle

（１）留学先の住居について / Accommodation

住居の種類 Type of Accommodation	☒ 大学の寮 / University Dormitory ☐ アパート / Apartment ☐ その他 / Others ()		
住居の広さ Size of the Room	約/approximately 10~15 m ²	同居人の有無 Roommate(s)?	☒ 有 / Yes (4 人/People) ☐ 無 / No
住居に附属する設備 Facilities in Accommodation	☒ 電気/ Electricity ☐ ガス/ Gas ☒ 水道/ Water ☒ 給湯/ Hot Water ☒ シャワー/ Shower ☐ 風呂/ Bathtub ☒ 水洗便所/ Flushable Toilet ☒ 暖房/ Heating ☐ 冷房/ Cooling ☒ 台所/ Kitchen ☒ 食堂/ Dining Room ☐ 固定電話/ Land-Line Phone ☒ インターネット/ Internet ☐ その他 Others ()		
住居費 Accommodation Fee	1ヶ月当たり/ per month	(現地通貨/ local currency)	約/ approximately 58,000 円/yen
留学先での住居全般に関するアドバイス Accommodation Advice	ルームメイトとの交流を深めておくことが重要であると思います。帰る場所がストレスの元になってしまうと大変なようです。		

（２）医療について / Medical Care

保険の加入先 Insurance (Who Designated)	☒ 本学指定の保険 / Hiroshima University ☒ 留学先大学指定の保険 / Host University ☐ その他 / Others ()		
保険の補償内容 Insurance Coverage	補償額 / Coverage 死亡 / Death 入院 1 日 / per day of Hospitalization その他 / Others ()	10,000,000 円 / yen, 100,000,000 円 / yen	
留学前後での予防接種の必要の有無 Immunization Requirement	☐ 有 / Yes (種類 / Acquired Immunizations : , 医療機関名 / Location of Immunization :) ☒ 無 / No		
留学先国の医療事情 (日本と比較して) Difference in Medical Service (Compared to Japan)	ビザ取得の関係上、二重で保険に加入する必要があります。		

留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと Healthcare and Hygiene	私は留学期間中に体調を崩すことはなかったが、他の留学生は北ドイツの寒さ・乾燥によって体調を崩していました。また日照時間の少なさからか、気分が落ち込む人も見受けられました。
(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと / Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management	
基本的に危険性を感じることはなかったです。パリやローマなどはスリが多くいたが、ハンブルクでは見受けられなかったです。	
(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice	
安く済ませたいのであれば（自炊）一択です。食生活で困るようなことは特になかったです。	
(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing	
冬場はとても寒いので防寒具をしっかり準備しましょう。日本から持ってくるのは荷物になるので、個人的には現地で購入することをお勧めします。	
(6) 学内外の施設・設備環境について（インターネット環境含む） / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)	
SIM カードの購入は現地チューターと一緒に進めるか、よく相談した方が良さそうです。	
(7) 現地学生や地域との交流について（どのような、機会・きっかけがありましたか？） / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)	
最初は日本語学科の生徒との交流が多くなります。ドイツでの生活に慣れていくうちに寮の生徒や他の学部 of 生徒との交流が増えていくと思います。授業サポーターやタンデムを行うとより多くの学生と知り合うことができ、充実した留学生活が送れると思うので、積極的に現地生徒と交流していきましょう！	
(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners	
ドイツにはムスリムの人も多いため、お互いの文化を尊重できるよう基本的な知識は知っていた方が良いでしょう。	
(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?	
必要なものは現地で調達できるため、特筆すべきものはないと思います。	
(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad	
現地の生徒にはできる限りドイツ語を用いて交流すると良いと思います。たとえ拙いドイツ語であっても自分たちの言語を使用しようとする姿勢がとても好印象であると多くの友人が教えてくれました。	

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad

卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2026 年 / year 3 月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 2026 年 / year 3 月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	☐ 4 年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year ☐ 単位不足のため / Amount of Credits ☐ 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate ☐ その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の 予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	海外の大学院への進学に興味があります。
就職活動や留学前の単位 取得、教育実習等について の工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	留学前に十分に単位を取っておくと安心です。

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad

書籍、サイト名 Name of Book or Website	詳細（出版社、URL 等） Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

留学期間は長いようで本当にあっという間に過ぎ去るものです。一日一日を大切にする意識を忘れないことが後悔を減らすことにつながると思います。私自身、留学終盤になって「もっと早く会っておけばよかった」と思える友人が何人も出来ました。自分から積極的に行動することは難しく感じるかもしれませんが、後々悔やむよりは全然楽だと思います。前述しましたが一日一日を留学最終日と考えて悔いのない留学生活にしてください！

また、留学に携わってくださった方への感謝の気持ちも忘れないようにしましょう。

9. 自由記述（日本語・1,200 字程度） / Feedback (English about 600 words)

「留学生活はあっという間に過ぎる」と巷ではよく言われていますが、これは本当です。日本とは異なる生活に慣れてきて全力でドイツを楽しむことができたようになった途端に帰国をすることとなりました。半年間の生活は本当に早く感るので注意しましょう。ドイツの学生のレベルの高さに初日から驚かされたこと、日本語サポーターとして現地の授業に参加したこと、平日は毎日タンデムを行い「生のドイツ語」に触れたこと、現地の日本人の方々との交流を深めたこと、などなど。ここには書ききれないほどの発見や経験をドイツでの留学生活で得ることができました。

また留学を終えて課題も発見することができました。それは留学前にドイツ語の習熟度を高めていなかった点です。ドイツの人、とりわけ学生は英語を流ちょうに使用でき、英語を話すことができれば生活に問題が生じることはないのですが、ドイツでドイツ語を話すことはより充実した留学生活への一歩であると実感しました。そのためこれからドイツへの留学を考えている方には渡航前の語学学習を強く勧めます。一方で、私のようにドイツ語をドイツでほぼ0の状態から始めることも良い経験になるのではないかなとも思います。

留学期間中は勉強にも娯楽にも全力で臨むことができ、多くの思い出を作ることができました。その中でも最も印象に残っているイベントは、自身のために開催してくれた Farewell Party です。このパーティーでは、とても多くの人の愛情や支えによって留学生活を行っていたことを実感できました。また、人とかかわりやそれを育むための努力の重要性を再認識することができました。留学生活は最後の最後まで発見のある有意義な時間であると思います。

また留学を通じて英語やドイツ語、さらには母国語である日本語への理解が深まったと実感しています。英語とドイツ語の語学力は留学以前と比較し非常に成長したと思います。このことを確認するために近日中に語学試験の受験を考えています。このようなモチベーションを得ることができることも留学の効果であると思います。また日本語サポーターとして現地の授業に参加したことは日本語をさらに理解することにつながりました。日本語を一つの外国語として捉え、日本語の非母語話者に説明するという経験は貴重なものであると感じられました。ハンブルグ大学に限らず、海外へ留学する人には「日本語を一つの外国語として考える」挑戦を強くお勧めします。新しい発見が得られるはずです。

私は今後、海外（特にドイツ）の大学院への進学を視野に入れながら就職活動を行う予定です。このようなプランを考えることができたのも留学中の出会いがきっかけでした。また、直近でできることとして、外国語を話すことへの抵抗感がなくなったことを活かし、外国語で開講される授業への参加や街中での外国人の手助けを積極的行いたいと思います。

最後に、私は2年生時に留学を行うことができたことをとても幸運に捉えています。それは、留学を経験したことで新しい展望を見つけることができ、帰国後それを取捨選択、活用する時間が十分に残されているためです。語学勉強を早期に仕上げることは難しいことは理解していますが、その努力がそのあとの自分に大きなチャンスをもたらすと思います。皆さんのご活躍を期待しています。



ハンブルグのクリスマスマーケット



ハロウィーンパーティーのコスプレ

注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます（氏名及び学生番号については、非公開とします）。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、国際交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。 / This report and its contents will be uploaded on website of the HUSA and Hiroshima University, browsed at the office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad. (Student name and student number are not published). If the report and its contents are included inadequate contents to be published, it would be deleted or amended it by International Exchange Group.